

Green Age

vol. 95

2022.12月号

長距離走大会／

創立99年特別行事／

2面…Scio／学びのヒン
3面…おはなしの時間

3面…部活動の活躍

4面…かけはし／行事予定

鹿児島高校新聞 フラッシュエディション 第50号

【編集・発行】学校法人 津曲学園 鹿児島高等学校 企画広報部／〒890-0042 鹿児島市薬師1丁目21-9／TEL.099-255-3211／FAX.099-258-0080



第1位	芝崎葉音(1E E 1 駅伝部)18分14秒	大会新
第2位	平野悠莉(1F 7 駅伝部)18分16秒	大会新
第3位	上ノ原小都理(1E E 1 駅伝部)18分24秒	大会新
第4位	神田美咲(1F 10 駅伝部)18分27秒	大会新
第5位	長谷川凜佳(2J 4 駅伝部)18分30秒	大会新
第6位	平野愛莉(1F 10 駅伝部)18分35秒	大会新
第7位	石川晴佳(2F 2 駅伝部)18分42秒	大会新
第8位	山内蘭(2J 4 駅伝部)19分16秒	
第9位	森あおい(2J 3 駅伝部)19分24秒	
第10位	東里穂(1J 5 駅伝部)19分33秒	
第11位	濱田結羽(2J 3 駅伝部)20分03秒	
第12位	鮫島ひより(2J 3 女子バスケットボール部)20分20秒	
第13位	伊地知優果(2EE 1 女子バスケットボール部)20分32秒	
第14位	川路由真(2J 3 駅伝部)20分46秒	
第15位	松原百合菜(1J 3 女子バスケットボール部)21分12秒	
第16位	田中詩琶(2J 3 女子バスケットボール部)21分23秒	
第17位	田中麻心(1ET 1 女子バスケットボール部)22分16秒	
第18位	渡辺真衣(2EE 3 ハーレー部)22分16秒	
第19位	早崎愛莉(2FF 2 水泳部)22分56秒	
第20位	山崎由夢(1J 4 女子バスケットボール部)23分07秒	

第1位	海野龍竜(2F4 駅伝部)	31分51秒
第2位	末永諒馬(2F3 駅伝部)	32分27秒
第3位	中園勁翔(1F8 駅伝部)	32分33秒
第4位	飯塗禮孔暉(2F3 駅伝部)	32分45秒
第5位	吉元鷹士郎(2F2 駅伝部)	32分50秒
第6位	一村昊輝(1J5 駅伝部)	33分09秒
第7位	松久保貴也(1J3 駅伝部)	33分44秒
第8位	堀切眞理子(2F2 駅伝部)	33分45秒
第9位	竹下涼(1F8 駅伝部)	33分59秒
第10位	馬場隆羅(1F8 駅伝部)	34分02秒
第11位	新留郁也(1F10 サッカー部)	34分27秒
第12位	上原竜青(2J1 サッカー部)	34分48秒
第13位	藤山和也(2F4 駅伝部)	34分53秒
第14位	北匠磨(2J4 硬式野球部)	34分56秒
第15位	米倉伸哉(2J2 硬式野球部)	35分05秒
第16位	桑鶴竜宏(1EE2 駅伝部)	35分17秒
第17位	枝次晴澄(1F7 サッカー部)	35分22秒
第18位	山下正宗(1ET1 駅伝部)	35分24秒
第19位	加來颯士(1F8 サッカー部)	35分30秒
第20位	野口真志(1JJ2 駅伝部)	35分30秒

11月5日(土)、第19回長距離
離走大会が行われ、男子10km
女子5kmのコースを最後まで
力走しました。雄大な桜島に
見守られながら、日頃の練習
や体力づくりの成果を遺憾なく
発揮できました。成績は次
のとおりです。

令和4年度第19回長距離走大会



令和4年度第19回長距離走大会

(鹿児島国際大学入試・広報参考)が
2名の学生を伴い、本学を訪問され
ました。樋口陽平さん(同大学国際
文化学部4年生)より鹿児島県教育
中学校(英語採用試験合格)大久保
諒さん(同大学社会福祉学科4年生)
より同小学校採用試験会場の報告書
をそれぞれ頂きました。樋口さん、
大久保さんは、ともに教員採用試験
合格に向け、学生同士で自主的に
集い、教員採用試験の対策・対策を
してきたこと、学部・ゼミ問わずに
大学の先生方に指導いただいたこと
などを話してくださいました。
また、本校での思い出として、樋口さ

鹿国大生(OB)訪問

～卒業生の鹿児島県教員採用試験合格～



【本校を訪問された学生と職員】
樋口陽平さん(国際文化学部国際文化学科4年生)
大久保諒さん(福祉社会学部児童学科4年生)
橋口浩二郎氏(鹿児島国際大学入試・広報参事)
(写真は写真中央から)

大正11年12月12日、津曲園圓創始者の津曲貞助氏が「建学の趣旨」を発表しました。これを記念して、12月14日(水)午前と午後の二回に分けて、宝山ホールにて、特別行事が行われました。本年度は、オペラシアター・こんにゃく座の皆様をお招きして、「さよなら・ドン・キホーテ」を演じていただきました。舞台は1940年代フランスの田舎町。性自認の問題で悩み、ドン・キホーテに憧れをもつ主人公のベル。また、ベルを取り巻く周囲の人々も自身の過去や生い立ちは、差別で苦しんでいます。その苦しみや訴えが物語のなかで語られ、歌われました。「マイクを一切使わない」にも関わらず、会場の隅々



まで響く歌声やプロの役者のや
眞の演技に鹿高生も食い入るよ
に見つめ、終演後もその余韻が漂
うようななすばらしい劇でした。

創立99年特別行事 津曲学園の歴史を振り返る

グリーンエイジ Green Age ～可能性の世代～

greenとは、「未熟な、まだ完全でない」ことを示し、「これから可能性に満ち溢れている」ということを表す言葉です。そんなgreenな若者たちを、“グリーンエイジ”と呼びます。また、greenには「環境にやさしく、目にやさしい」とも言われており、「やさしさ」をイメージしています。「夢い、ついのやさしい若者たち」にマッチしたこの「GreenAge」を上る！くわ願います。



Scio(スキオー)の意味

知るを意味するラテン語。science(科学)の語源にあるscientia(知識)は、Scioの派生語とされています。

総合型・学校推薦型選抜合格状況

受験した・する全受験生とその予備軍へ

本年度は現3年生の在籍数減少と一般選抜志向が多いことに加え、一部の大学から指定校の取消もあってか、昨年度に比べ総合型・学校推薦型選抜の出願者が減少しました。それでも、大学短大受験が約160名、専門学校受験も約100名にのぼり、現在合計約260名(3年生在籍者435名中の約60%)の合否結果が出ています。

国公立大・短大では、大学入学共通テストを利用しない選抜方式で鹿児島大学1名、熊本県立大1名が合格しました。また、鹿児島県立短期大学3名の合格者が出ています。私立大学では九州地区外にて専修大学・大妻女子大・成蹊大・中京大・京都産業大など、九州地区内では、福岡大学(8名)・九州産業大・福岡工業大などの合格者も出ています。全体として、大学短大への出願者160名中140名が合格(合格率約88%)し、専門学校では出願者約100名中95名が合格(合格率約95%)しています。見事合格を果たした受験生のみなさん、おめでとうございます。また、残念ながら合格できなかつたみなさんは、一層の努力を重ねることで、今後、大学入学共通テストや一般選抜で成果が発揮できることを期待しています。(合格率はいずれも12/14現在で一部未発表があります)

本校での総合型・学校推薦型選抜受験の数やその結果から、皆さんはどのようなことを感じたでしょうか。現3年生でこれから一般受験にぞむ受験生と保護者の皆さんはすでに進路先が決定し受験に対して單純に「うらやましい」と思はかもしれません。一方で、現1・2年生や保護者の方々は来年・再来年に向け「総合型・学校推薦型を受験しよう」させよう」と考えた方もいるかもしれません。ここでは、総合型・学校推薦型選抜をリスク(危機)選考という観点から述べたいと思います。

○令和5年度入試 学校推薦型・総合型選抜合格 (大学・短大のみ一部抜粋12/19現在、括弧内人数)

〈国公立〉

鹿児島大学 理 数理情報(1)、熊本県立大学 環境共生居住環境(1)、鹿児島県立短期大学 文／英語(1)・商経／経営(1)・生活／生活(1)

〈私立〉

鹿児島国際大学(64)、専修大学 法(1)・経営(1)、東海大文理(1)・体(1)、成蹊大 法(1)、大東文化大 文(1)、大妻女子大 人間(1)、東京都市大 理工(1)、東京農大応用生物(1)、中京大 経営(1)・スポーツ(1)、京都産業大 法(1)、兵庫医大 リハビリ(1)、福山大 薬(1)、福岡大学 経済(2)・人文(1)・スポーツ(1)・理(1)・商(1)、九州産業大学 経済(1)・商(1)、福岡工大情報工(1)、久留米大学 文(1)、立命館アジア太平洋大学 太平洋(1)、鹿児島純心女子大学 看護栄養(1)、志學館大学 法(3)・人間関係(4)、鹿児島女子短期大学(7)

全国的にみて、総合型・学校推薦型選抜の多くは専願制を採用しています。(例外的に関西地方では併願制が多い)専願とは「合格したら必ず入学する」ということです。本校では3年次4月に進路希望調査を行いますが、その時点でも総合型・学校推薦型選抜受験の希望生徒は対象者の40%程度です。つまり、先述した総合型・学校推薦型選抜の受験者60%の内40%(2/3にあたる)の生徒がほぼ2年終了時点で進路希望校、及び受験方式を決定し、一方で20%(1/3にあたる)の受験者は4月から9月(推薦会議実施時期)までに進路希望校及び受験方式を決定しているということになります。高等教育機関(大学・短大・専門学校)は専門性に特化しています。早期(年内)に特定分野(学問領域・学域)を専門的に学ぶ修得する)といふことは、他の分野を学びから除外する)というリスク愛好的・中立的行為になります。言い換れば、総合型・学校推薦型選抜受験者は3年9月までに進路及び修得分野を選択する権利を放棄したということです。そして、これから一般選抜を控える受験生はこの文章を読んで、現在も期限内ぎりぎりまで進路及び修得分野特定を保留し、選択する権利を所持しようとするリスク回避の行為です。

進路決定というリスクへの選好は受験者一人ひとりの意思決定です。専願制の選抜で合格した受験生は進路先の取り換えはできません。充分な覚悟のもと、必要な(学)力を修得して入学に備えてください。そして、これから一般選抜にのぞむ受験生は最後の最後まで自己開発・自己研鑽に取り組み自分自身を成長させてください。自分自身が成長すれば進路選択の範囲を最大限に広げ、進路決定の権利を有効な形で最大限に活用できます。

高校三年になろうとする春休み、僕は校舎の片隅の、授業では使われていない古い音楽室にいた。そこは合唱部の練習室で、確かに十人ほどの生徒たちが集っていた。吹奏楽やバンドばかりやっていた僕は、人々の声で美しく歌われる合唱曲たちに打ちのめされた。次の日、早速担任に合唱部への入部を告げるともちろん呆れられた。僕の成績は大体いつも学級の最下位にあったからだ。その後は気にもされなかったことで、かえって高校最後の夏は「合唱」にのめりこんだ。

この合唱部の顧問の先生は国語の先生。引率時にのみお会いするだけで名前は覚えていない。運営はもちろん音楽的なこともすべて自分たちで行う部で、コンクールや定期演奏会の指揮だつて高校生だった。それだけに県大会で「銅賞」ではなく「銀賞」を受賞した時の喜びは大きかった。コンクール帰りにみんなで食べた白熊は本当に美味しかった。

音楽の道に進むかもと考えて、時々サボりながら細々と続けてきたピアノや声楽、音楽理論のレッスンも、合唱部に入つてから俄然張り切ることとなつた。受験にはセンター試験(現在の共通テスト)受験が必須だった。相変わらずクラス下位の僕は、学校から帰つても制服はしばらく脱がずにさつさと夕食を食べ、そのまま食卓で受験に必要なことだけを時間を決めて勉強する作戦を立てて実行した。大学に合格するために勉強するというよりは、将来は音楽家の一人として、所属していた合唱部のように多様な考え方を持つ仲間たちと思い切り音楽活動することばかりを考えて集中して勉強した。合唱部に入つて毎日が忙しくなつたことと、そして仲間たちと楽しく、しかしシビアに意見を戦わせながら過ごした毎日があつたからこそその集中力だったかもしれない。

そうしてあつという間に受験の日を迎えた。合格し、様々な人と出会い、外國で学び、今、鹿児島高校で三十年以上の間、学級担任や部活動の顧問として、あの頃の僕たちのような高校生たちと向き合い、音楽活動もできている。今回、こうして自分の高校時代を振り返ったとき、あらためて思った。僕にとって、あの部活動までもが受験勉強だったのだ。

受験勉強

学びのヒント

音楽科・片倉淳

部活動の活躍

水泳部

第42回 鹿児島県短水路水泳記録会兼春季水泳競技大会予選会

【女子400m個人メドレー】

県1位 早崎愛莉(2F2 甲南中)

【女子200m個人メドレー】

県1位 早崎愛莉(2F2 甲南中)

【女子200m平泳ぎ】

県2位 末永愛月(2F5 吉野中)

【女子50m平泳ぎ】

県3位 末永愛月(2F5 吉野中)

【男子50mバタフライ】

県4位 本渡星宇(2F3 岩佐中)

【女子50m自由形】

県5位 中村珠梨(1F8 鶴池中)

【女子100m平泳ぎ】

県5位 末永愛月(2F5 吉野中)

【男子100m自由形】

県5位 本渡星宇(2F3 岩佐中)

【女子100mバタフライ】

県5位 有村幸花(1J3 吉田南中)

【男子50mバタフライ】

県7位 有村幸花(1J3 吉田南中)

【女子50m自由形】

県7位 小野奏人(3F5 長田中)

【肢体不自由者男子1部 25m自由形】

全国1位 小野奏人(3F5 長田中)

【肢体不自由者男子1部 50m自由形】

全国1位 小野奏人(3F5 長田中)

【男子100m自由形】

県5位 末永愛月(2F5 吉野中)

【女子100m自由形】

県5位 末永愛月(2F5 吉野中)

【女子200m自由形】

県5位 末永愛月(2F5 吉野中)

【女子50mバタフライ】

県5位 末永愛月(2F5 吉野中)

【女子50m自由形】

県5位 末永愛月(2F5 吉野中)

【女子50mバタフライ】

[女子シングルス]

女子団体は12月14日から佐賀県で行なわれる、九州選抜バドミントン大会の出場権を得ました。

水泳部

第45回 全国JOCジュニアオリンピック春季水泳競技大会予選会

【女子400m個人メドレー】

県1位 早崎愛莉(2F2 甲南中)

【女子200m個人メドレー】

県1位 早崎愛莉(2F2 甲南中)

【女子200m平泳ぎ】

県2位 末永愛月(2F5 吉野中)

【女子50m平泳ぎ】

県3位 末永愛月(2F5 吉野中)

【男子50mバタフライ】

県4位 本渡星宇(2F3 岩佐中)

【女子50m自由形】

県5位 中村珠梨(1F8 鶴池中)

【女子100m平泳ぎ】

県5位 末永愛月(2F5 吉野中)

【男子100m自由形】

県5位 本渡星宇(2F3 岩佐中)

【女子100mバタフライ】

県5位 有村幸花(1J3 吉田南中)

【男子50mバタフライ】

県7位 有村幸花(1J3 吉田南中)

【女子50m自由形】

県7位 小野奏人(3F5 長田中)

【肢体不自由者男子1部 25m自由形】

全国1位 小野奏人(3F5 長田中)

【肢体不自由者男子1部 50m自由形】

全国1位 小野奏人(3F5 長田中)

【男子100m自由形】

県5位 末永愛月(2F5 吉野中)

【女子100m自由形】

県5位 末永愛月(2F5 吉野中)

【女子200m自由形】

県5位 末永愛月(2F5 吉野中)

【女子50mバタフライ】

県5位 末永愛月(2F5 吉野中)

【女子50m自由形】

県5位 末永愛月(2F5 吉野中)

【女子50mバタフライ】

女子シングルス

女子団体は12月14日から佐賀県で行なわれる、九州選抜バドミントン大会の出場権を得ました。

水泳部

第44回 鹿児島県高等学校

勝ち抜き剣道大会

敢闘賞

(5人抜き)

下馬場航太(2F8 東谷山中)

市2位

永吉未来(2J4 谷山北中)

県3位

大賞(高校女子の部)

大会(男子)

第11回 学割連かごしま剣道選手権

大会(男子の部)

第47回 鹿児島県高等学校

新人ソフトテニス競技大会

県優勝

弓場久愛(2F3 城西中)

県準優勝

川ノ上可乃音(2J4 清水中)

県3位

葛優花(1F5 伊敷台中)

県2位

新井内健志(2J3 川内北中)

県1位

井上雄心(2EE1 伊敷中)

県2位

山ノ内健志(2J3 川内北中)

県3位

下牛尾拓海(2F8 宮之城中)

県4位

打越葉留香(1F6 和田中)

県5位

田崎舞衣(1F7 和田中)

県6位

中井大也(2F2 東谷山中)

県7位

原田隼弥(2F3 川内南中)

県8位

井上大也(2F2 東谷山中)

県9位

前田理愛(1EE2 鹿大附属中)

県10位

富永真衣(1J3 武中)

男子団体

第36回 鹿児島県高等学校

女子駅伝競走大会

駅伝部

第22回 全国障害者スポーツ大会

水泳競技

第29回 鹿児島県高校写真展

写真同好会

第34回 全九州高等学校

バドミントン部

第55回 鹿児島県高等学校

新人バドミントン競技大会

県準優勝

永山彩央(1J6 城西中)

橋迫楓(2J1 南指宿中)

牧梨々香(1J1 西陵中)

津留見凜(1F9 吉野中)

福森真悠子(1EE1 吉野東中)

芝崎葉音(1EE1 吉野東中)

神田美咲(1F10 松元中)

春田啓吾(2F3 甲南中)

玉陽唯(2F3 重富中)

木藤朋宏(2F2 和田中)

奈良阿沙樹(2F2 岩佐中)

中島来夢(2F3 天保山中)

石原佑基(2F5 和田中)

春田啓吾(2F3 甲南中)

西園はな(2F6 万世中)

柿野彩(2EE3 鹿大附属中)

古田美春(2J4 緑元中)

鹿児島県高等学校

第44回 鹿児島県高等学校

バドミントン競技大会

県準優勝

永山彩央(1J6 城西中)

橋迫楓(2J1 南指宿中)

牧梨々香(1J1 西陵中)

津留見凜(1F9 吉野中)

福森真悠子(1EE1 吉野東中)

芝崎葉音(1EE1 吉野東中)

神田美咲(1F10 松元中)

古田美春(2J4 緑元中)

第45回 全国JOCジュニアオリンピック春季水泳競技大会

水泳競技

第46回 鹿児島県高等学校

バドミントン部

第55回 鹿児島県高等学校

バドミントン競技大会

県準優勝

永山彩央(1J6 城西中)

橋迫楓(2J1 南指宿中)

牧梨々香(1J1 西陵中)

津留見凜(1F9 吉野中)

福森真悠子(1EE1 吉野東中)

芝崎葉音(1EE1 吉野東中)

神田美咲(1F10 松元中)

古田美春(2J4 緑元中)

第55回 鹿児島県高等学校

バドミントン競技大会

県準優勝

永山彩央(1J6 城西中)

橋迫楓(2J1 南指宿中)

牧梨々香(1J1 西陵中)

津留見凜(1F9 吉野中)

福森真悠子(1EE1 吉野東中)

古田美春(2J4 緑元中)

第55回 鹿児島県高等学校

バドミントン競技大会

県準優勝

永山彩央(1J6 城西中)

橋迫楓(2J1 南指宿中)

牧梨々香(1J1 西陵中)

津留見凜(1F9 吉野中)

福森真悠子(1EE1 吉野東中)

古田美春(2J4 緑元中)

第55回 鹿児島県高等学校

